

学校再開における新型コロナウイルス感染症対策について

保護者の皆様の多大なるお力添えにより学校が再開いたします。教育活動再開にあたり、厚労省や県教委等から出された感染回避のポイント(①教室換気 ②近距離での会話時のマスク着用 ③検温の実施 ④3密の回避(密閉空間、人の密集、近距離の会話))をふまえ、以下のような手立てを講じます。大切なお子さん、大切な家族の健康、命を守るため、何とぞご理解、ご協力をお願いいたします。

【感染対策の流れ】

登校前

- ① 各ご家庭で検温・健康観察をお願いします。
※ 5月25日に健康観察のカードをお渡ししますので、お子さんの体温・咳・鼻水・頭痛とご家族の健康状態等をご記入の上、毎日ご提出ください。なお、発熱や風邪の症状(咳、鼻水、頭痛等)がある場合は自宅静養させてください。この場合、出席停止扱いとなります。
- ② 必ずマスクをつけて登校させてください。
- ③ 児童玄関前で非接触型体温計にて全員の検温を行います。発熱があった場合は保健室にて再検温します。

登校後

- ① 手洗いを行ってから教室に入ります。
- ② 担任が健康カードのチェックをします。
- ③ 教室は常時換気しておきます。
- ④ 授業中は常時マスクを着用し学習します。机の間隔は通常より広めに取ります。
- ⑤ できるだけ向かい合わない形で学習活動を行います。
- ⑥ 体育館での活動時も常時換気をし、原則マスク着用としますが、密接でない場合はマスクを外す場合もあります。
- ⑦ 集会などは状況に応じて校内放送を使用します。
- ⑧ 複数の人が手を触れる機会のある授業の前後には、手洗いをを行います。
- ⑨ 給食前は手洗いとアルコールで手指消毒を行い配膳します。
- ⑩ 給食準備の際は、除菌シート等で机・配膳台を拭きます。
- ⑪ 給食は全員前向きで、できるだけ机を離して食べます。
- ⑫ 歯磨きは唾液の飛散の恐れがあるため、食後はうがいのみとします。蛇口は一つ飛ばしで使用します。
- ⑬ 万一登校後発熱が見られた際は、保健室にて検温し、できるだけ早くご連絡させていただきます。
- ⑭ 下校時の玄関前挨拶は、学級ごとに児童の間隔をあけて行います。

下校後

- ・ 児童が下校した後は、校舎内の手を触れる機会の多い箇所を職員が消毒します。

【ご家庭へのお願い】

- ア 登校日、毎朝の検温と健康カードの記入をお願いします。
- イ 37度以上の熱や風邪の症状(咳、鼻水、頭痛等)が見られる場合、無理をせず登校をお控えください。
- ウ 学校で37度の発熱や風邪の症状(咳、鼻水、頭痛等)が発生した場合、お迎えをお願いします。なお、この場合は出席停止扱いとなります。医師からの登校指示が出るまでは自宅静養をしてください。
※ 濃厚接触者や感染者となった場合も出席停止扱いとなります。
- エ マスク入手が困難な状況であることから、手作りされたり洗って再利用されたりするなどの工夫をお願いします。
- オ 学校で使用するうがい用のコップに加え、手ふき用タオル(ハンカチ)2枚程度ご用意ください。
- カ 帰宅後の手洗いの励行について、ご家庭でも重ねてご指導ください。
- キ 抵抗力を高めるため、十分な睡眠やバランスのとれた食事にご配慮ください。
- ク お子さんやご家族の方の感染、濃厚接触が判明した場合は、速やかに学校にご連絡ください。